

普段とは違う視点から見た23区、知ればもっと面白い



# クマなくさんぽ



日本最古のモノレール!

## 上野動物園モノレール

台東区

多くの人を訪れる上野動物園。その園内を走っている日本最古にして最短の鉄道が「上野動物園モノレール」です。今回はモノレールを運営する東京都交通局さんに、モノレールの特徴と人気の理由をお聞きしました!



写真提供: 東京都交通局



### こどもたちの夢を乗せて59年!

上野動物園モノレールは1957年12月17日、国産技術による日本初のモノレールとして開業。当時、モノレールを将来の都市交通機関とする構想があったため、その実験を兼ねて上野動物園と不忍の池を結ぶ区間に建設されました。上野動物園に入園した人しか乗れないモノレールですが、正式名称を「上野懸垂線」という東京都交通局が運営するれっきとした鉄道です。

現在走行しているのは、運行開始以来4代目となる2両編成の車両「40形」で、座席数は62席。西園駅と東園駅間の331.42メートルを一日約90~110往復、7~15分間隔で運行しています。



### 安全第一の優しい乗り物

鉄道事業法に基づく交通機関なので、電車の免許を持つ運転手さんが更にモノレールの研修と試験を受けて運転します。安全面でも万全の注意を払い、2週間に1度の定期点検の他、年に1度は10日以上運休して念入りに点検。また、万一の場合に備えて月に1度の脱出訓練も行っています。小さなお子様やベビーカーでの乗車も多いため、1回の走行に職員が8人体制あたり、細やかな配慮が行き届いた優しい乗り物です。

### 開業以来、ずっと愛され続けるモノレール

上野動物園モノレールの年間乗降客数はおよそ100万人。繁忙期には、およそ1分30秒間の乗車を楽しみに、1時間待ちの行列が出来る程の人気です。歩けば5~6分の距離なのに、待つでも乗りたい魅力が上野動物園モノレールにはあるのでしょう。中空から眺める上野動物園、短い区間に次々と変わる景色、そして乗り降りする時のわくわくする気持ち…。これからもこどもたちの笑顔を車窓に映しながら、日本最古のモノレールは走ります。

上野動物園  
モノレール

営業区間: 東園駅~西園駅(0.3km、所要時間約1分半)  
運行時間: 9時40分~16時30分  
運賃: 大人150円(中学生以上) 小児80円(2歳以上)  
(注) 別途、上野動物園の入園料が必要です。  
お問合せ: 都営交通お客様センター 03-3816-5700

